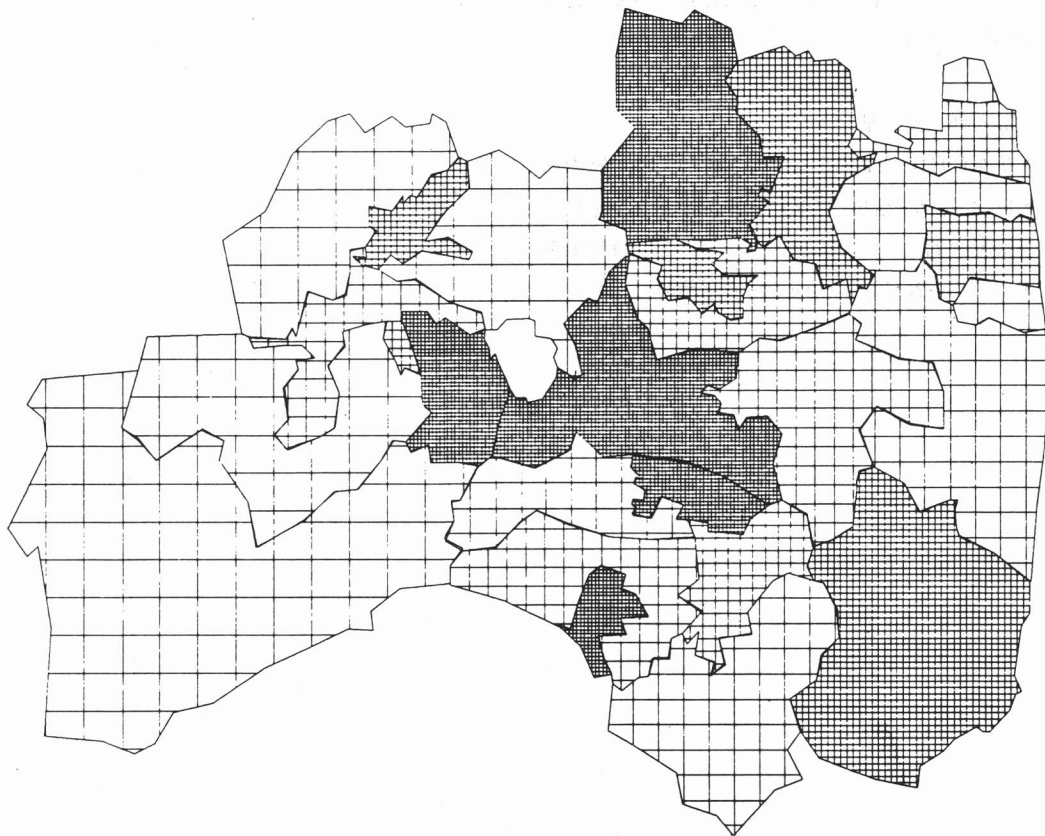
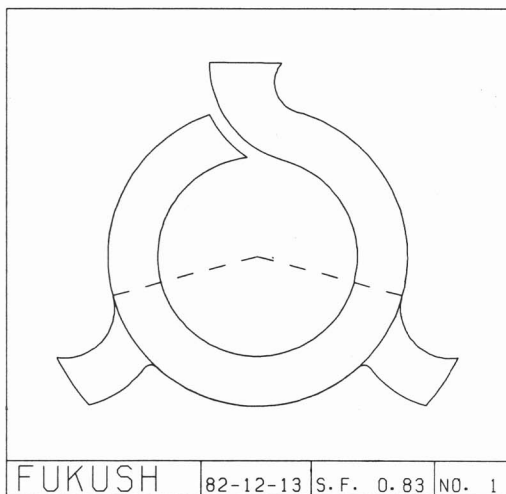


9. その他の作図例(日本語プリンターへ出力)

- (1) 福島県の市・郡別人口密度作図
座標読み取り装置により市・郡の作図をデー



- (2) NC自動プログラミングの作図(福島県章)
FAPTⅢにより作成されたCLFILE,



タとして作成(紙テープ)し、GRACEⅣ,
(G^RA^PHIC A^PP^LI^CA^TI^ON C^OM^PO^NE^NT^S F^OR E^AS^E
U^SE U^ND^ER O^S Ⅳ)を使用し、日本語プリンター
へ出力。

(工具通路情報)をCLPLOT(Cutter Lo-
cation PLOTing system)を使用して、日本語
プリンターに出力。

10. おわりに

新システムとTSSの利用方法を自動製図、N
Cテープ作成を中心に述べたが、TSS処理は、
ディバックに要する待ち時間が無く、生徒実習に
おいても、旧システムに比べ2~3倍のプログラ
ム処理を行っており、COBOLの実習も多く利
用されるようになった。

利用者が効率のよい実習が行える反面、指導者
は、40数名のディバックをディスプレイ上で巡回
しながら行うことになり、実習に対する事前準備